



宮崎県における犯罪情勢と犯罪防止に向けた取組



宮崎県警察本部生活安全部
参事官兼生活安全企画課長 鍋倉 幸次

1 はじめに

宮崎県警察では、令和2年の運営方針として

「県民の期待と信頼に応える強くしなやかな警察」～安全で安心な宮崎をめざして～を掲げ、地域住民や関係機関・団体、また、防犯ボランティアの方々と密に連携し、「犯罪のない安全で安心な宮崎づくり」に向けた各種取組を推進しているところです。

2 宮崎県の概要

宮崎県は、九州南東部の太平洋側に面し、県土面積は7,735km²、その中で、森林が75.5%、耕地が8.6%となっており、緑豊かな地勢となっています。

平均気温が高く、温暖な気候に恵まれ、日照時間、快晴日数は全国でも上位にあるなど、優れた自然条件を有しています。

観光では、国の重要無形民俗文化財に指定されている「高千穂町の夜神楽」のほか、青島、鶴戸神宮、西都原古墳群などが名所となっています。

特産品は、全国一位になった「宮崎牛」のほか、日向夏、マンゴー、地鶏の炭火焼き、チーズまんじゅうなどがあります。

人口は、107万2千人（令和元年10月1日）で、平成8年（117万7千人）をピークに減少傾向にあり、65歳以上の人口は、昭和40年の7万7千人から、令和元年には34万3千人と4倍以上に増加しており、全国より早く高齢化が進んでいます。

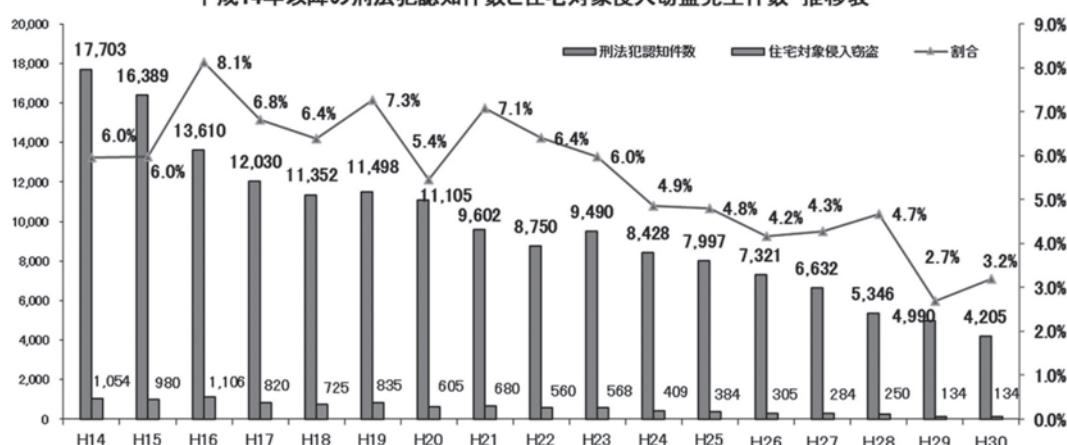
このような中、今年は、本県で初めて、国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭が開催されますことから、「神話の源流みやざき」ブランドをはじめ、地域の観光資源等の魅力も幅広く発信され、芸術・文化による地域の活性化が大いに期待されています。

3 宮崎県における犯罪情勢

（1）刑法犯認知件数

刑法犯認知件数は、平成14年の17,703件をピークに、その後年々減少し、昨年末は4,205件と、現在の統計方式になった昭和41年以降、最も少ない数値となり、ピーク時の「4分の1以下」になっています。

平成14年以降の刑法犯認知件数と住宅対象侵入窃盗発生件数 推移表



年	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
刑法犯認知件数	17,703	16,389	13,610	12,030	11,352	11,498	11,105	9,602	8,750	9,490	8,428	7,997	7,321	6,632	5,346	4,990	4,205
住宅対象侵入窃盗	1,054	980	1,106	820	725	835	605	680	560	568	409	384	305	284	250	134	134
割合	6.0%	6.0%	8.1%	6.8%	6.4%	7.3%	5.4%	7.1%	6.4%	6.0%	4.9%	4.8%	4.2%	4.3%	4.7%	2.7%	3.2%

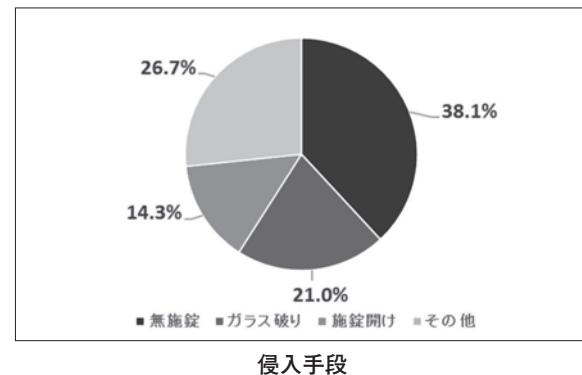
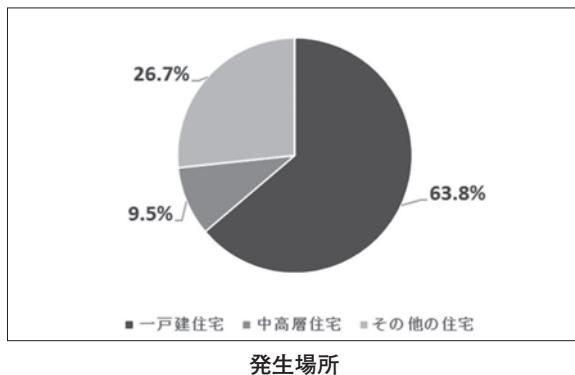
…平成14年以降最多

…平成14年以降最少

(2) 住宅侵入犯罪

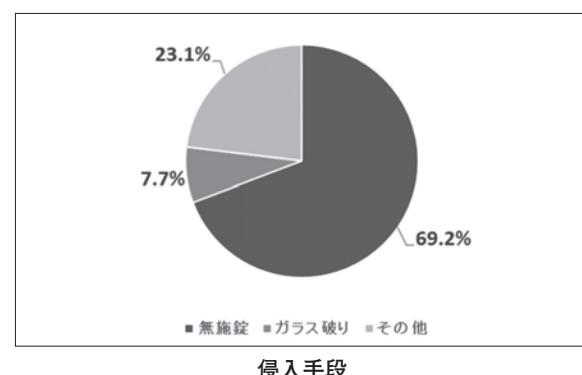
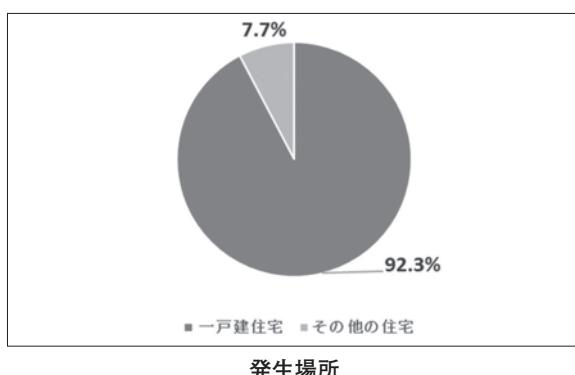
ア 空き巣

平成 30 年中の空き巣被害は 105 件発生しており、発生場所では一戸建住宅が 63.8%、中高層住宅(1 ～ 3 階)が 9.5%、その他の住宅が 26.7%、侵入手段では、無施錠が 38.1%、ガラス破りが 21%、施錠開けが 14.3% となっています。



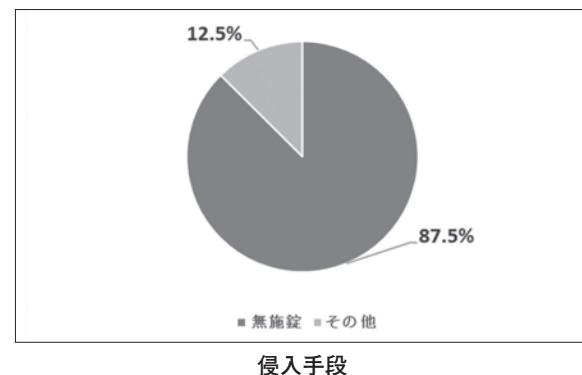
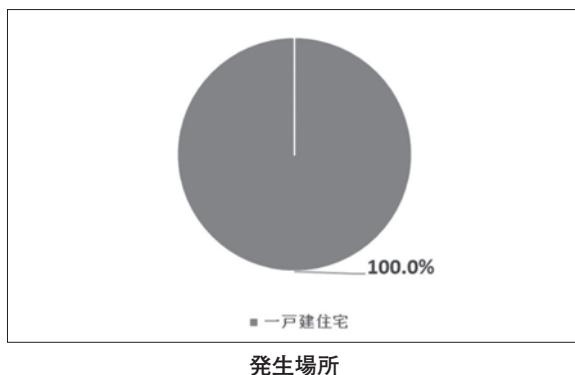
イ 忍込み

平成 30 年中の忍込み被害は 13 件発生しており、発生場所では一戸建住宅が 92.3%、その他の住宅が 7.7%、侵入手段では、無施錠が 69.2%、ガラス破りが 7.7%、その他が 23.1% となっています。



ウ 居空き

平成 30 年中の居空き被害は 16 件発生しており、発生場所では一戸建住宅が 100%、侵入手段では、無施錠が 87.5%、その他が 12.5% となっています。



4 犯罪抑止に向けた取組

(1) 「犯罪の起きにくい社会づくりに関する協定」の締結

県警では、社会の各分野、各層で活動している県内の団体・企業等と「犯罪の起きにくい社会づくりに関する協定」を締結しています。

犯罪の起きにくい社会づくりとは、犯罪の発生を防止するため、地域社会の連帯感や絆を強め、規範意識の向上を図り、社会の各分野、各層に防犯ネットワークをきめ細かく整備し、県民が安全で安心して暮らせる社会

機構を構築するものです。

令和元年11月現在、25団体・8企業と協定を結んでおり、令和元年8月には、セコム宮崎株式会社様と、主に高齢者の安全・安心確保を目的とした「地域の高齢者等の安全・安心確保のための連携協力協定」を締結しました。

(2) 防犯及び犯罪情勢等の情報発信

ア 「地域安全情報」

前記、「犯罪の起きにくい社会づくりに関する協定」締結団体のほか、自治体や関係機関等約200の団体や企業に対し、生活安全企画課で作成したA4版サイズの「地域安全情報」を提供しています。

この情報は、インターネットのメールも活用して、重要凶悪事件のほか、連続による侵入窃盗や特殊詐欺等が発生した時など、各種機関・団体等において、犯罪防止や地域住民への注意喚起の効果等を考慮して送付しています。

先程説明しました、住宅侵入犯罪の中で、無施錠の被害が多い現状等の情報も提供しています。

イ 防犯メール

県のシステムである「宮崎県防災・防犯情報メールサービス」を活用し「防犯メール」の送信を行っています。

これは、配信を希望する個人や団体が、「防災」、「防犯」の他、「火災」や「家畜伝染病」などの各分野や対象地域を選択して登録するもので、あらゆる機会を通じて加入促進に努めているところです。
(令和元年10月末現在の登録者数3万6,681人)

加入促進を促すチラシ

(3) 広報大使による防犯広報

宮崎県警察では、平成29年8月3日に、宮崎県日向市出身で演歌歌手の「おだや加奈子」氏を「穏やかなまちづくり広報大使」として委嘱し、県警の地域安全関係行事の出演、ホームページでの広報、県警が作成した「うそ電話詐欺被害防止の歌」の歌唱、同氏がパーソナリティを務めるラジオ番組等での広報を実施してもらっています。

令和元年中の主な活動としては、

- ・1月 110番の日における1日警察署長（日向署）
- ・2月 佐土原町における芸能文化まつり（生活安全企画課）
- ・8月 イオン宮崎での広報啓発キャンペーン（生活安全企画課・宮崎北署）
- ・9月 民間テレビ放送「みやざきゲンキテレビ」への出演（生活安全企画課）
- ・10月 安全で安心なまちづくり県民の集い（生活安全企画課）
- ・10月 防犯広報テレビコマーシャルへの出演（11月から6か月間放映中）

などがあります。

広報大使紹介
宮崎県警察は、平成29年8月3日に、
「穏やかなまちづくり広報大使」
に委嘱

【レパートリー曲】
十五夜恋歌
日豊本線ひとり旅～宮崎編～
漁師の娘
へべすの唄
運命が変わるものまで

こちらのQRコード
を読み取ると・・・
YouTubeにつながって
「大好きなおばあちゃん」
が聞けますよ!
ぜひ聞いて下さい

日向市出身演歌歌手
『おだや 加奈子さん』

うそ電話詐欺被害防止ソング
大好きなおばあちゃん

おばあちゃん これから歌うのは 悪い人たちのおはなし
だまされないために 大事なことだから ちゃんと聴いてね

1 突然電話が来て「俺だよオレ」っていうんだ
屋敷だとか 番号変えたって ウソばかり言って
「よしあかい？」ってきくと「そうそう、よしおだよ」っていうんだ
おばあちゃんをだますんだ ウソばっかりついて
大切な 心を振り込ませる 悪い人たちするいね
気をつけて だまされないで よしおは ぼくひとりだよね

2 突然電話が来て「お金が戻ってきます」っていうんだ
急げとか間に合わないって ウソばかり言って
「保険料が戻ります」とか「あなたの口座が狙われています」とか
おばあちゃんをだますんだ ウソばっかりついて
大切な 気持ちを振り込ませる 悪い人たちするいね
気をつけて だまされないで 悪い人たち怖いね

3 お金の話は特に注意 話は聞かずに警察へ
相談電話は # (シャープ)の9110 (きゅういちいちぜろ)
だまされないで 僕の大好きな おばあちゃんだから

【宮崎県警察本部】

宮崎県警察本部ホームページに掲載中

(4) テレビ放映による広報

令和元年12月に、県政テレビ番組「おしえて!みやざき」において、空き巣、忍込み、居空きである住宅侵入窃盗の現状や「無施錠」や「ガラス割り」などの被害防止に向けたチェックポイントを紹介するなど、テレビ番組を活用した広報を行いました。

5 結びに

防犯設備協会におかれましては、防犯設備等に関する調査・研究及び研修等を通じて、防犯設備等に対する理解と普及を図り、犯罪の防止、その他、地域社会の安全に貢献されていますことに対し、心から敬意を表します。

宮崎県警察としましては、防犯設備協会をはじめ、関係機関・団体、地域住民の方々と密に連携し、「犯罪のない安全で安心な宮崎づくり」を推進して参りたいと思いますので、今後とも、一層の御理解、御支援を賜りますようよろしくお願ひ申し上げます。